

# 「友愛」 黒木中だより 第14号

令和4年12月21日

八女市立黒木中学校  
八女市黒木町北木屋60

☎ 0943-42-0109

編集責任者 山口 繁喜

**冬至**（とうじ）。今年は12月22日です。1番日が短く、福岡で**9時間56分**（日の出7:19、日の入り17:15）です。夏至（6/21）の**14時間24分**（日の出5:08、日の入り19:32）より**4時間28分**も短くなります。

冬至といえば、「**一陽来復**（いちようらいふく）」という言葉があります。冬至は太陽の力が一番弱まった日であり、この日を境に再び力が甦ってくることから、陰が極まり再び陽にかえる日という意味で、冬至を境に運が向いてくるということだそうです。かぼちゃを食べ、ゆず湯に入り、上昇運に転じる日に！

## 地域行事へ参加

### ○八女くろぎふるさと祭り

11月6日に行われた「八女くろぎふるさと祭り」に吹奏楽部が出演し、会場に力強い音色を響かせました。その音楽に合わせてダンスを習っている生徒の演舞も披露されました。



### ○茶のくに八女ハーフマラソン

11月27日に行われた「茶のくに八女ハーフマラソン」で黒木中学校からは生徒9名がボランティアとして活躍しました。受付の補助や給水の手伝いなど1000人を超える参加者の支援と応援をしました。大会事務局の方や選手の方から感謝の言葉をいただきました。



## 学習室小中交流

11月30日に黒木小・黒木西小の学習室との交流を行いました。調理自習で「ぎょうざの皮のかんたんピザ」をつくりました。協力して調理しおいしく焼き上げました。試食後、小学生に中学校の校舎案内を中学生が行いました。



## 菊をいただきました

中野一義様より菊の花をいただきました。早速、校舎に飾りました。右の写真のように玄関をしっかりと彩っています。あ



りがとうございました。

## 人権学習

12月4日から1週間は人権週間です。学校もこの時期に合わせて人権学習を計画に沿って行いました。2年生は「技の担い手」を教材に日本の伝統文化や芸能の一端を担うなど、被差別の立場にある人たちの力強い生き方を学びました。3年生は「統一応募用紙」を通して社会構造のおかしさを見抜くことの大切さを学びました。



1年生は周りで起きている諸課題は対岸の火事ではなく、自分たち自身の問題として捉えることができるように、いじめや差別の構図となる「7つの立場」を教材に1月に実施します。

## 修学旅行

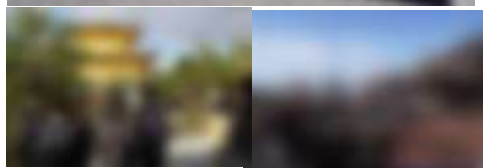
12月14日から2泊3日で広



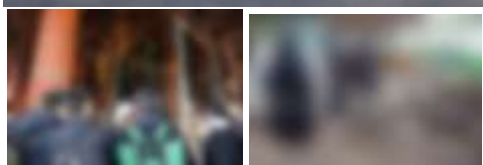
島・京都・奈良へ行きました。1日目は広島への平和公園に行き、平和記念館の見学、語り部の梶矢文昭氏の被爆体験を直接聞く貴重な機会となりました。



2日目は京都市内の班別自主研修でした。あらかじめ自分たちで計画した行程をもとに行動しました。右往左往する場面もあったようですが、臨機応変に対応し充実した研修を終了しました。



3日目は平等院鳳凰堂と東大寺の大仏を見学して帰校しました。この修学旅行を通してスローガン「Best smile, best memories」のもと、主体的に行動し、仲間との繋がりを大切に取り組むことができていました。



### ☆ 保護者の皆さまへ ☆

ご多用の中、三者面談で来校いただきありがとうございました。おかげで、保護者の方と多岐にわたるお話ができ、生徒たちの家庭での生活を少し垣間見ることができました。今後の生徒理解に生かし、教育活動に取り組んでいきたいと思っております。

24日から17日間の冬休みとなります。計画的な学習と生活面での注意を学校でも行いますが、3年ぶりに行動制限のない休みとなります。親戚との交流も増え、お年玉も3年前より多い額を手にすることが予想されます。有意義な使い方となるよう、よく相談されてください。それでは、良いお年をお迎えください。Have a happy new year.